

基本計画概要

- ・ 設置場所の決定

基本構想において抽出した優先検討設置場所ごとに比較検討、課題整理を行い、道の駅の設置にあたり、最適地を選定する。なお、選定にあたっては、人流データや消費動向データなど必要に応じたデータを取得することとし、データの取得に必要な費用は受注者の負担とする。

- ・ 道の駅の具現化

基本構想で示された道の駅を決定した場所に設置した場合のゾーニング、導線、造成などの各種計画を検討し、道の駅の全体像及び施設の詳細（各種設計図など）を示すこと。

- ・ 道の駅開設までのスケジュール

基本計画策定後から道の駅開設までに必要となる事項を整理し、道の駅開設までの詳細なスケジュールを示すこと。

- ・ 財政計画

具現化された道の駅の施設整備にかかる概算工事費用を算出すること。また、基本計画策定後、道の駅開設までに必要となる経費についても算出すること。

- ・ PPP/PFI 導入可能性調査

事業スキームの検討や民間事業者の意向調査、事業収支などを整理し、民間活力導入手法の可能性を総合的に評価すること。

- ・ 道の駅運営方針の決定

PPP/PFI 導入可能性調査の結果を鑑み、道の駅の運営にあたり最適な運営方針を示すこと。

※道の駅基本計画の策定にあたっては、(仮称)道の駅基本計画策定委員会を設置し進めていく。本委員会に開催は4回程度を予定しているが、委員会の開催にあたり、運営補助などの各種支援を実施すること。